

予 算 要 求 資 料

令和2年度3月補正予算

支出科目 款：教育費 項：高等学校費 目：教育振興費

事業名 **新** デジタル化対応産業教育装置整備費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 学校支援課 産業教育係 電話番号：058-272-1111 (内 3881)

E-mail: c17782@pref.gifu.lg.jp

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

1 事業費 補正要求額 1,692,000 千円 (現計予算額: 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一般 財源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	1,692,000	564,000	0	0	0	0	0	1,128,000	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

Society5.0時代における地域の産業を支える職業人育成を進めるため、デジタル化対応装置の環境を整備することにより、デジタルトランスフォーメーション等に対応した地域の産業界を牽引する職業人材を育成する。

(2) 事業内容

デジタル化に対応した産業教育装置の環境を整備する。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・国負担 1/3
- ・県負担 2/3 (うち交付税措置 1/2)

(4) 類似事業の有無

有 (産業教育振興設備整備費)

3 事業費の積算内訳

(千円)

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	1,570,750	産業教育装置
工事請負費	121,250	設置工事等
合計	1,692,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針1 ぎふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成
目標5 産業教育の推進

(2) 事業主体及びその妥当性

平成30年3月20日 岐阜県地方産業教育審議会 答申

第3章 3 本県産業教育の課題を踏まえた今後の取組

(5) 高度な技術・技能の習得に対応した施設設備の整備

ア 職業教育に必要な施設設備の整備

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 デジタルトランスフォーメーション等に対応した地域の産業界を牽引する職業人材を育成するため、デジタル化に対応した産業教育装置の環境を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 <small>（前々年度末時点）</small>	目 標	達成率
デジタル化に対応した産業教育装置整備数	0 (R1)	(H)	(H)	0 (H30)	64 装置 (R3)	100%

○指標を設定することができない場合の理由

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	デジタルトランスフォーメーション等に対応した地域の産業界を牽引する職業人材を育成するため必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	地域や学校の特徴的な学びの充実や、今後スタンダードになるデジタル化対応装置の学びが充実するように実施する。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 耐用年数の経過とともに装置の老朽化に伴う更新・維持・補修が必要である。

(次年度の方向性)

次世代を担う生徒を育成するために、地域や学校の特徴的な学びの充実や、今後スタンダードになるデジタル化対応装置の学びを充実させていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	